

区民のページ ひがし

5月
2005年



▶「民話を語り伝える会」創立25周年記念公演のときの小保内さん。今年は30周年を迎え、9月3日に教育文化会館で公演する予定です。



▲幼稚園で子どもたちに民話を語る小保内さん



昔の物語を子どもたちに伝えたい

民話を語り伝える会 小保内幸子さん

「民話を語り伝える会（代表 東隆子さん）」は市内で民話の語り聞かせをしているボランティアグループです。会員の小保内幸子さん（80）は1975（昭和50）年に同会が創立された時から、30年間も区内の幼稚園、小学校で子どもたちに民話を聞かせています。

「民話からは、いろいろなことを勉強することができます。悪いことをした人には、ちゃんと悪いことが起こるようになっていくんです」。

さまざまな教訓が込められているところが、民話の良いところだと小保内さんは考えています。

民話を、現代の子どもたちにわかりやすく語るための工夫も欠かしません。ヨモギとショウブを自宅の庭に植えて、話す前には子どもたちに葉を見せてあげます。「実物があるとよくわかるでしょ。今度、子どもたちと一緒に蚕を見に行くの」と、

目を細める小保内さん。民話を通じて子どもたちとふれあうことが本当に楽しいと話します。

小保内さんの語りを聞いた子どもたちは、すっかり民話の世界に引き込まれ、怖い場面で叫び声を上げたり、指で口を大きく横に引っ張って、耳まで口の裂けた「やまんば」の顔真似をしたりします。子どもたちからこのような反応が返ってくるのが、語り聞かせの醍醐味とのこと。

子どもには新鮮な民話も、お年寄りには懐かしさ響きます。近頃では老人ホームなどで語り聞かせをする機会も増えているとか。小保内さんの活躍の場は、今後ますます広がりそうですね。

【詳細】民話を語り伝える会 ☎852-1708
小保内さん ☎781-0771

【編集】東区役所総務企画課広聴係

〒065-8612 札幌市東区北11条東7丁目 ☎741-2400 ㊟742-4762

●東区民ホームページ「ようこそひがしく」 <http://www.city.sapporo.jp/higashi/>

●東区広報番組「東区情報ひろば～タッピー通信」さっぽろ村ラジオ(FM81.3MHz) 毎週水曜日午前10時40分～10時50分